SANYO

取扱説明書
ルームエアコン

形 名

室内ユニット	室外ユニット
SAP-E28NX	**SAP-CE28NX**
SAP-E45NX2	**SAP-CE45NX2**

CLOVER

**このたびは、ルームエアコンを
お買いあげいただき、
ありがとうございました。
ご使用の前に必ず
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになったあとは、
「保証書」とともに大切に保管し、
必要なときにお役立てください。**

SAVE　**省エネで　守る環境　豊かな暮らし**

HFC 採用 エアコン　**このエアコンは地球のオゾン層を破壊しない、
新冷媒R410Aを採用しています。**

UV・除菌クリーンシステム

つぎの3つの機能により、UV・除菌ユニットのはたらきでエアコン内部をクリーンに保ち、エアコンから吹き出す空気をキレイにします。

ホコリカット機能

風向・風量自動の運転開始時から30秒間、UV・除菌ユニットが作動し、運転開始時のエアコン内部からのホコリの飛散をおさえるため、吹き出す空気を一度フィルターを通過させてホコリを回収します。

カビガード機能

停止後30秒間、UV・除菌ユニットが作動し、弱風で送風運転して内部を乾燥させ、カビなどの発生をおさえます。

UV・除菌クリーン運転

停止中のリモコン操作によりUV・除菌ユニットが作動し、送風運転や弱風で暖房運転して内部を乾燥させ、さらに熱交換器を高温にしてカビなどの発生をおさえます。開始後、35分間で自動的に停止します。

（17,25ページ）

運転開始時には30分間UV・除菌ユニットが作動します。
その後は1.5時間経過後、さらに30分間UV・除菌ユニットが作動をし、運転中それをくり返します。

※除菌効果については（財）日本紡績検査協会調べによる。

さがぁるフィルター

フィルター掃除が容易に行えるように、踏み台いらずでフィルターの取り出しができる、フィルター電動昇降機構を採用しています。

（19ページ）

イオン立体気流制御

3枚のフラップとたて羽根が立体的な風を作り出し、お部屋の空気をリフレッシュするマイナスイオンと快適温度をムラなくお部屋のすみずみまでゆき渡らせます。

（26ページ）

洗える空気清浄フィルター

従来、使い捨てであった集塵脱臭フィルターを水洗いで再使用可能なフィルターにしました。これにより集塵・脱臭能力も維持することができ、寿命も延びました。

（20ページ）

快適除湿

室内ユニット・リモコン双方に温度・湿度センサーを搭載し、設定温度や相対湿度55%を目標とした除湿運転を行います。
また、リモコンの除湿ボタンの簡単操作で設定湿度が変えられる強力除湿、ソフト除湿、ランドリー運転にも対応しています。

（13ページ）

加湿器連動制御

別売の加湿器と組み合わせることにより、エアコンと加湿器との連係制御で加湿効果を高める運転が可能です。

（17ページ）

■ご使用上でのお知らせ

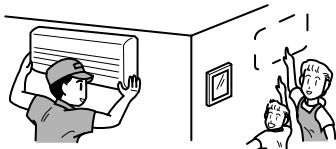
運転開始時・停止後には一時的につぎのような機能がはたらきます。

	機能	表示点灯		運転条件
		運転	クリーン	
開始時	冷風防止	○	○	暖房時
開始時	ニオイカット	○	○	冷房・除湿の風量自動時
開始時	ホコリカット	○	○	風向・風量自動時 暖房時　　　：冷風防止優先 冷房・除湿時：ニオイカット優先
停止後	カビガード	×	○	全ての運転停止後

- 運転開始時にはクリーンランプが30分間点灯し、1.5時間後さらに30分間点灯し、それをくり返します。
- カビガード停止後、フラップはファン停止後に閉じます。
- 除湿・ランドリーの運転停止後には室外のファンも数分後に停止します。

（くわしい説明　23〜25ページ）

安全上のご注意

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。

■お守りいただく内容の種類を、つぎの絵表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」事項	⃠	一般的な禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止
していただく「実施」事項	!	必ず行う		電源プラグを抜く		アースを接続する

⚠警告

新冷媒R410A以外の冷媒は絶対に使用しない

機械の故障と同時に、冷凍サイクルの破裂などの重大事故になります。

吹出口・吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になります。
とくに小さなお子さまにはご注意ください。

電源プラグで停止をしない

感電・火災の原因になります。

エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒の漏れが原因のひとつとして考えられますので、お買いあげの販売店にご相談ください。

冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービス技術者に確認してください。
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。

電源プラグのホコリはときどきふきとる

長時間放置するとホコリがたまり、発火などの原因になります。

電源プラグの差し込みは確実に

電源プラグはホコリが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

- いたんだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードは、途中での接続・延長コードの使用・タコ足配線をしない

電源プラグは、必ずエアコン専用の電源コンセントに直接差し込んでください。
感電・火災の原因になります。

電源コードを破損したり加工したりしない

電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしないでください。電源コードが破損する原因になります。
いたんだまま使用すると感電・火災の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。お買いあげの販売店にご相談ください。

自分で修理・移動・再設置・廃棄はしない

不備があると火災・感電・水漏れなどの原因になります。廃棄時も危険ですので、自分で行わないでください。

長時間冷風をからだに直接当てたり、冷やしすぎない

体調悪化・健康障害の原因になります。

吹出口の１m以内にスプレー缶などを置かない

温風によりスプレー缶などの圧力が上がり、爆発するおそれがあります。
絶対にやめてください。

⚠ 注意

ほかの目的に使用しない

このルームエアコンは居室用です。精密機器・食品・動植物・美術品の保存など特殊用途には絶対に、使用しないでください。思わぬトラブルの原因になることがあります。

室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない

ケガなどの原因になります。

動植物には直接風を当てない

動植物に悪影響をおよぼすことがあります。

指定以外の電源を使わない

故障・火災などの原因になります。

エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼による、一酸化炭素中毒などの原因になることがあります。

電源コードを引っ張ってプラグを抜かない

必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると芯線の一部が断線して、発熱・発火の原因になることがあります。

燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

長期間使用しない場合、安全のため電源プラグを抜く

電源プラグにホコリがたまって、発熱・発火の原因になることがあります。

エアコンを水洗いしたり、花びんなど水の入った容器を載せない

故障・感電・火災の原因になることがあります。

ぬれた手でスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。

ユニットに乗らない・ものを載せない

落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

エアコンを掃除するときは運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがありますのでファン停止を確認してください。

室内ユニットの下に、ほかの電気製品などを置かない

水滴が滴下することがあり、故障・感電の原因になることがあります。

据付台がいたんだまま放置しない

室外ユニットの落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。

据え付け上の注意事項

⚠ 警告

自分で据え付けはしない

不備があると故障、水漏れや感電、火災の原因になります。
お買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。

⚠ 注意

可燃性ガスの漏れる場所へは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、爆発・火災の原因になることがあります。

アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話などのアース線等に接続しないでください。
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

漏電ブレーカーを取り付ける

設置場所によっては漏電ブレーカーの取り付けが必要です。漏電ブレーカーを取り付けていないと感電の原因になることがあります。

ドレンホースは、確実に排水するように配管する

排水工事が不確実な場合は、屋内に浸水し家財などをぬらす原因になることがあります。

各部のなまえ

室内ユニット
UV・除菌ユニット
内部にUVランプと光再生除菌フィルターがあります。(18,25ページ)
UV・除菌ユニットが作動中（UVランプが点灯、表示部のクリーンランプが点灯中）は、前面パネルを開けないでください。
UVランプの点灯は、お部屋が薄暗い状態で、室内ユニットの上からの反射光や真下から確認することができます。
吸込口
(前面・上面)
前面パネル
本体センサー(内部)
湿度センサー(内部)
ファン(内部)
(21ページ)
マイナスイオン発生針（内部）
(16,21,22ページ)
フラップ
(12,21,22ページ)
吹出口
たて羽根
(12,21,22ページ)
形名
修理やお問い合わせのときは、ここに書いてある形名をご連絡ください。
電源プラグ
フィルターランプ
(20ページ)
クリーンランプ
(11,13,15,17ページ)
イオンランプ
(11,13,16ページ)
タイマーランプ
(14ページ)
運転ランプ
(11,13,15ページ)
表示部
フィルター
クリーン
イオン
タイマー
運転
受信部
リモコンからの信号を受信するど“ピー”と音がします。
送信部
別売のテレコントローラーをご使用の場合にのみ、使用します。
くわしくは、テレコントローラーの取扱説明書をお読みください。
室外ユニット
吹出口
吸込口
(裏面・左側面)
配管と配線
ドレンホース
排水口(底面)
アース用ネジ
さがぁるフィルター
エアフィルター
(19,20ページ)
空気清浄フィルター
脱臭フィルター ：黒
集塵脱臭フィルター ：橙
(19,20ページ)
底面から
24.5cm
フィルター枠を
下げたときの寸法
フィルター枠

このページ以降では、リモコンのボタン名はすべて「ボタン」を省略して表示しています。
例：運転／停止ボタン → 運転/停止

リモコン

説明のため表示画面すべてを表示してあります。

- ボタンを操作すると、表示部のバックライトと光るボタンが点灯します。（ドット表示の切り換えが終わると消えます。）
  また、温度ボタンを1回押すことにより、設定された内容を変えずにバックライトを点灯させることもできます。
- 運転中に温度ボタン・風向ボタン・風量ボタンを押すと、それぞれの設定確認ができます。
- **ボタン操作を受け付けないときは、ドット表示部に** **と表示されます。**

送信部

体感センサー
リモコンのまわりの温度と湿度を感知します。

光るボタン

運転／停止ボタン
押すと運転し、もう一度押すと停止します。

1Hタイマーボタン
(15ページ)

除湿ボタン
強力除湿・標準除湿・ソフト除湿・ランドリー運転の種類を切り換えます。
(13ページ)

快眠ボタン
(15ページ)

UV・除菌クリーンボタン
(17ページ)

さがぁるフィルターボタン
フィルターお手入れ時に、フィルター枠の上げ下げを行います。
(19,20ページ)

入タイマーボタン

切タイマーボタン

取消ボタン
(14ページ)

表示部
運転状態を表示します。

温度・湿度表示範囲

温度	5～35℃（5℃以下は5℃、35℃以上は35℃）
湿度	40～80%（リモコンのまわりの湿度を5%刻みで表示する）

＊ 温度と湿度表示は誤差がありますので、めやすとしてお使いください。

ドット表示部

温度ボタン
光を蓄える蓄光材を使用し、暗いお部屋で光ります。
(11ページ)

アドレス切換つまみ
裏ぶたをはずした中にあります。
(9,25ページ)

運転切換ボタン
(11ページ)

風向ボタン
(12ページ)

風量ボタン
(12ページ)

イオン／加湿器ボタン
(16,17ページ)

＊ 押すときには先の細いものをお使いください。

メニューボタン
アンペア、センサー、イオンと加湿器を切り換えます。
(16ページ)

時計ボタン
(10ページ)

温度・湿度
体感センサー
室温 湿度
88℃ 88% 以上 以下
自動 暖房 除湿 冷房
空気清浄 ランドリー
1H 快眠
アンペア 本体センサー 加湿器
入タイマー 切タイマー
PM 停止
2:30 停止
除湿 運転/停止 温度
快眠 1Hタイマー
さがぁる フィルター UV・除菌 クリーン 運転切換
風向 風量
取消 タイマー 入 切
イオン 加湿器（別売）
時計 メニュー

▼カバーを開ける

ご使用の前に

かんたん、便利に快適空調（リモコン操作一覧表）

自動・暖房・除湿・冷房・空気清浄単独運転 （11ページ）　運転の種類　運転時のドット表示

運転するとき

電源プラグを差し込み、[運転切換]を押して運転の種類を選ぶ

押すごとに運転の種類がつぎのように変わります。

エアコンに運転内容をおまかせするとき → **自動**

AM 10:00 自動 → 設定標準 → AM 10:00 自動

寒いとき

→ **暖房**

AM 10:00 暖房 → 設定24℃ → AM 10:00 暖房

ジメジメするとき

- 梅雨
- 季節の変わりめ

→ **除湿**

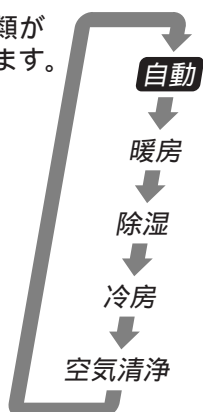
AM 10:00 除湿 → 設定25℃ → 設定55% → AM 10:00 除湿

2 [運転/停止] **を押す**

運転ランプが点灯

暑いとき

→ **冷房**

AM 10:00 冷房 → 設定27℃ → AM 10:00 冷房

設定温度を変えたい

温度を調節する

1℃ごとに変化します。

温度

空気の汚れが気になるとき

- 花粉
- タバコの煙
- 家のホコリなど

空気清浄

AM 10:00 空清 → 空気清浄 → AM 10:00 空清

停止するとき

もう一度 [運転/停止] を押す

(ドット表示) AM 10:00 停止

- [運転切換]で運転の種類を切り換えると、設定温度はもとの設定のままですので、おこのみの温度に変更してください。
- ドット表示では、上記のほかに湿度40%以下のときに[乾燥ぎみ]、湿度80%以上のときに[多湿ぎみ]がドット表示の変化中に表示されます。（空気清浄単独運転はのぞく）

さらに便利に

操作ボタン　　ドット表示

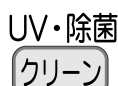
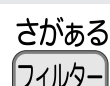
ドット表示部
各ボタンの操作状況と、運転状況を表示します。

表示部
運転状況を表示します。

▼カバーを開ける

- ドット表示（タイマー操作はのぞく）はボタン操作時に表示され、その後もとの表示にもどります。
- 快眠 は空気清浄単独運転およびランドリー運転時には機能しません。
- イオン 加湿器（別売） は初期設定で「イオン」が選択された状態になっています。

	操作ボタン	ドット表示
1時間だけ運転したいとき ●1Hタイマー運転 （15ページ）	1Hタイマー	● 運転中、停止中にかかわらず、1時間だけ運転します。 1Hタイマー
暖めすぎ、冷えすぎを防いで眠りたいとき ●快眠運転 （15ページ）	快眠	快眠 入 ⇔ 快眠 切
おこのみの時刻に運転、停止したいとき ●タイマー運転 （14ページ）	入 切 タイマー 取消	午前10:30 タイマー取消
風の向き、量をおこのみに変えたいとき ●風向調節 ●風量調節 （12ページ）	風向 ▲▼ 風向 ◀▶ 風量	風向 上下 自動 → 風向 上下 → 風向 上下 → 風向 上下 スイング 風向 左右 自動 → 風向 左右 → 風向 左右 → 風向 左右 スイング 風量自動 → 風量 → 風量
マイナスイオンを発生させたいとき （16ページ）	イオン 加湿器（別売）	イオン 入 ⇔ イオン 切

	操作ボタン	ドット表示
室内ユニット内部のカビをおさえたいとき ●UV・除菌クリーン運転 （17ページ）	UV・除菌 クリーン	クリーン中 → のこり35分 → のこり35分 → のこり35分
フィルターを掃除したいとき ●さがぁるフィルター （19ページ）	さがある フィルター	フィルター下がる → フィルター下がる → フィルター下がる → フィルター下がる

※表中 ▮▮▮▶ では、ドット表示の変化を省略しています。

ご使用の前に

運転前の準備

室内ユニットの準備

前面パネルを開ける

前面パネルの両端を手前に引き上げると、内側に本体操作部があります。

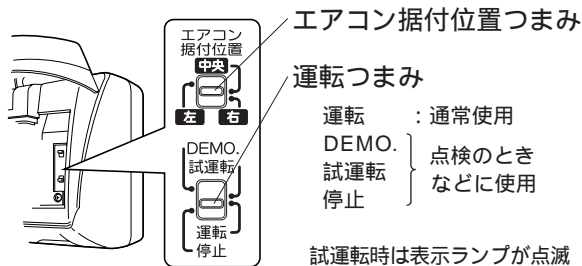
エアコン据付位置つまみをお部屋の据付位置に合わせる

運転つまみを「運転」の位置に合わせ、前面パネルを閉じる

エアコン据付位置つまみ

運転つまみ

運転　：通常使用
DEMO.
試運転
停止
} 点検のときなどに使用

●試運転時は表示ランプが点滅

電源プラグをコンセントに差し込む

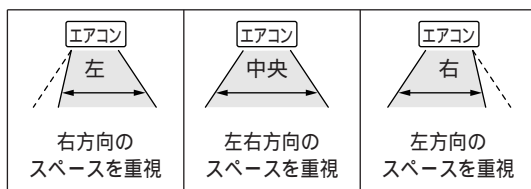
数秒間、モーター音がします。また、たて羽根が動き、表示ランプが一瞬点灯しますが、これらは異常ではありません。

空気清浄フィルター(ご使用の場合)を取り付ける

（取り付けかた　19,20ページ）

エアコン据付位置つまみについて

お部屋のエアコン据付位置に合わせて設定することにより、送風の範囲を適正な位置に限定します。たて羽根のスイング範囲はつぎのようになります。

エアコン 左	エアコン 中央	エアコン 右
右方向のスペースを重視	左右方向のスペースを重視	左方向のスペースを重視

リモコンの準備

乾電池の入れかた（単3形アルカリ乾電池2本）

ふたをはずす

運転/停止 を押す

交換の場合は、古い乾電池を2本ともはずしてから押します。

乾電池を入れ、ふたを付ける

＋－の向きを正しく！

- ふたを取り付けると自動的にリセットボタンが押されますので、ふたは確実にしめてお使いください。
  ふたをはずすと、設定した内容は取り消されます。

現在時刻を合わせる（10ページ）

- 長期間ご使用にならない場合は、乾電池を取り出してください。
- アルカリ乾電池の交換は、１年がめやすです。乾電池の寿命が近づくとリモコンの表示部がうすくなったり、受信距離が短くなります。このような場合は、乾電池を新しいものと交換してください。
- 付属の乾電池はモニター用ですので、１年に満たないうちに消耗することがあります。
- ご使用後の乾電池は指定の場所に捨ててください。
- アルカリ乾電池以外は使用しないでください。誤作動する場合があります。

お願い

- **リモコンは、水のかかるところや、冷温風や日光が直接当たるところや、加湿器・熱源（電気カーペットやストーブなど）の近くには置かないでください。**
  また、電子瞬時点灯方式またはインバーター方式の蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けないことがあります。このような場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- リモコンは信号が届く位置に置いてください。位置が正しくないと、タイマー・室温制御などが正しくはたらきません。

現在時刻の合わせかた

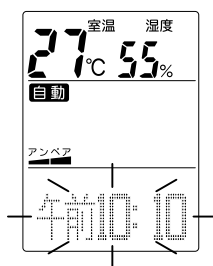
● ドット表示が正常に表示されませんので、現在時刻は必ず合わせてください。

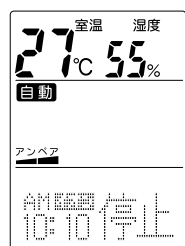
▼カバーを開ける

リモコンの裏ぶたを閉じた後は、午後0:00が点滅しています。

（例）午前10時10分に合わせる場合

を押し、「午前 10:10」に合わせる

（▲すすむ、▼もどる）
時刻は１分単位で設定できます。
押し続けると10分単位で早送りになります。

◎時計 を押す

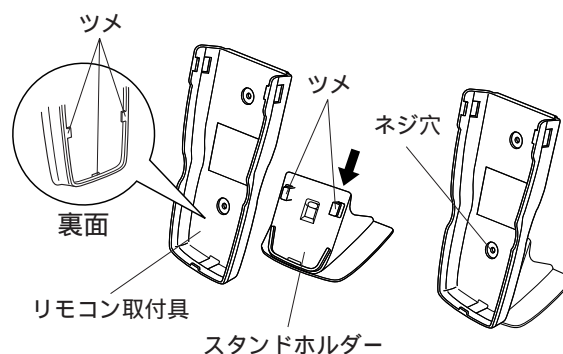
現在時刻セット完了です。

（ご使用中に現在時刻を修正する場合は、◎時計 を押して、時刻表示が点滅してから、上の手順で行います。）

リモコンの取り付けかた

リモコン取付具にスタンドホルダーを付けて、手もとでご使用になることをおすすめします。

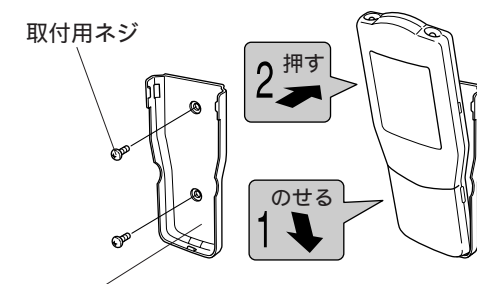
手もとでご使用の場合

スタンドホルダーの取り付けかた

● リモコン取付具裏面のツメにスタンドホルダーのツメを合わせてから、「カチッ」と音がするまで下にずらします。

スタンドホルダーのはずしかた

先の細いもので、下のネジ穴を押しながら上にずらします。

壁などに取り付けてご使用の場合

取り付ける位置で 運転/停止 を押し、室内ユニットから“ピー”という受信音がしてエアコンが作動することを確認してから取り付けてください。

● はずすときは手前に引く。

お願い

● リモコンを手もとでご使用の場合、操作するときや運転中は、送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。
● 受信部とリモコンの間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。
● 別売加湿器（CFK-RHG70A）をご使用になる場合は、加湿器にも信号が届くことを確認してください。

自動/暖房/除湿/冷房/空気清浄単独運転

自動運転
エアコンがそのお部屋の状況に合った運転の種類を自動的に選び、温度・風量・風向きを自動調節し、運転します。

暖房／除湿／冷房運転
おこのみの運転内容に設定できます。また、その内容はエアコンに記憶され、次回運転の際も有効です。

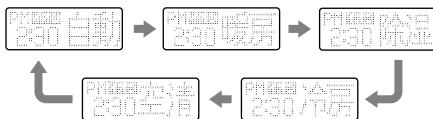
空気清浄単独運転
空気清浄フィルター（ご使用の場合）で空気中のチリ、ホコリを取り除き、タバコの煙やにおいを軽減する送風運転をします。

▼カバーを開ける

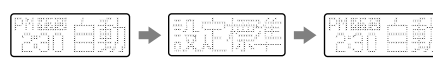
1 運転の種類を選ぶ

運転切換 を押すごとに順次運転の種類が変わっていきます。

表示部：自動 → 暖房 → 除湿 → 冷房 → 空気清浄

ドット表示：PM 2:30 自動 → PM 2:30 暖房 → PM 2:30 除湿 → PM 2:30 冷房 → PM 2:30 空清

2 運転する

運転/停止 を押してください。

ドット表示例（自動選択時）：PM 2:30 自動 → 設定標準 → PM 2:30 自動

運転を停止するときは
もう一度、運転/停止 を押してください。

ドット表示：PM 2:30 停止

温度調節

設定温度を変えたいとき

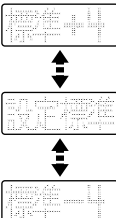
運転中に温度を調節する

下げたいとき ▽　△ 上げたいとき

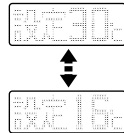
▼

押すごとに1℃ずつ変化します。

自動運転

標準+4 ⇕ 設定標準 ⇕ 標準-4

標準温度から+4℃（高め）から-4℃（低め）の範囲で変更できます。
（冷房時の上限は30℃です。）

暖房/除湿/冷房

設定30℃ ⇕ 設定16℃

設定できる温度は16℃から30℃までです。

（暖房・除湿・冷房とも共通の設定にしているため、設定幅が広くなっておりますが、設定温度によっては、外気や室温の温度条件などからエアコン内部の保護がはたらき、希望の温度にならない場合があります。）

自動運転時の設定標準温度・目標湿度

運転の種類	設定標準温度	目標湿度
暖　房	24℃	－
除　湿	運転開始の温度（20℃～26℃の範囲）	55%
冷　房	27℃	－

- 除湿運転と、除湿ボタンによる標準除湿運転は、同じ運転内容です。

再熱除湿方式について

- 除湿運転時、室温が設定温度より高い場合は冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと湿度優先の除湿運転を行います。
- 外気やお部屋の条件によっては、室温や湿度が合わない場合があります。

室内ユニットの**運転ランプ、クリーンランプ、イオンランプ**（イオン入の場合）が点灯

運転ランプ	暖　房	赤　色
	除　湿	橙　色
	冷　房	緑　色
	空気清浄	水　色

- **クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返し、また運転停止後には30秒間点灯します。

- 除湿運転は、室温を上げる機能はありません。
- 外気温度や室内の熱量によっては、室温が変動します。
- 空気清浄単独運転では設定温度の変更はできません。
- 変更温度は運転停止後も記憶されています。
- 除湿運転中に設定温度を下げ、冷房運転に切り換わった場合は、3分間室外ユニットが停止します。
- 除湿運転時、室温より設定温度が高い状態で運転すると、湿度が下がらない場合があります。この場合は、設定温度を現在の室温より下げてご使用ください。
- 室温制御は設定に対し、±2℃の中で安定するように制御しています。このため、リモコン表示は設定温度とずれることがあります。安定する前に±2℃の範囲を超えることもあります。

- **風向・風量を調節したいとき**（12ページ）
- **乾きすぎるとき→ソフト除湿**（13ページ）

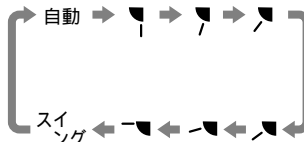
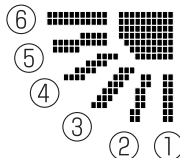
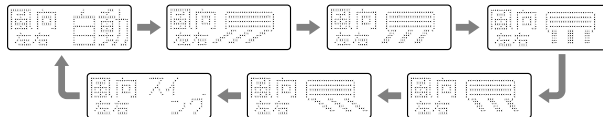
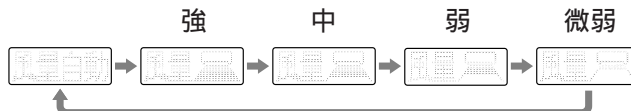
くわしい説明（24ページ）

風向調節／風量調節

暖気・冷気のかたよりを調節できます。

風向自動時（上下・左右とも）には、イオン立体気流制御を行います。
（表示部に が点灯。）
（26ページ）

▼カバーを開ける

風向調節

● フラップの可動範囲は、運転の種類によって異なります。（26ページ）

風量調節

● 除湿運転中の「強」「中」は、冷房の「強」「中」より風量が低くなります。

お願い

● 風向調節は、必ずリモコンで操作してください。手で直接操作すると、フラップがリモコンの設定位置とずれる場合があります。正常にもどすには、リモコンでいったん運転を停止させ、フラップが閉じてから再運転をしてください。
● 冷房・除湿運転時、梅雨どきなどの湿度の高いときにたて羽根を大きく左右に曲げて使用すると吹出口付近に露が付着したり、滴下することがあります。たて羽根をまっすぐの位置にしてください。

● 風向設定は前回の位置を記憶しています。

● リモコン表示はめやすですので、実際の角度とは異なります。
● スイング（上下）にすると、上フラップは2枚が交互に動き、下フラップもわずかに動きます。
● 本体のフラップ位置⑥は水平よりも、若干下向きになります。
● 上フラップの位置ずれや動作スピードは、左右でずれることがありますが、異常ではありません。
● 運転停止後、フラップが閉じた後、モータ音がすることがありますが異常ではありません。

● たて羽根の振り角度は、エアコン据付位置つまみの設定と運転の種類によって、異なります。
● 停止後は、いったん左を向いてから設定位置にもどります。

● 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいている場合は、風量の変更はできません。
（23ページ）
● 暖房運転時、室温が設定温度に到達すると熱交換器温度が低くなるため冷風防止機能がはたらき、おこのみの風量の変更ができないことがあります。
この場合は設定温度を上げてください。
●「自動」は風量が自動的に切り換わります。

風向・風量調節について

● 暖房運転開始時、冷風防止機能がはたらいているときは、吹出温度が高くなるまでフラップ⑥の位置になります。この間はリモコンで操作しても、フラップは動きません。吹出温度が高くなると暖房運転使用範囲になります。
● ホコリカット機能により、風向自動（上下）・風量自動で運転開始時には、30秒間フラップは⑥よりさらに上になり、弱風で運転します。このとき、たて羽根はリモコンで操作しても動きません。
● 運転切換 を押すと風量は自動に、風向（上下）は風向自動時のフラップ位置、風向（左右）は前回の位置になります。

強力除湿/標準除湿/ソフト除湿/ランドリー運転

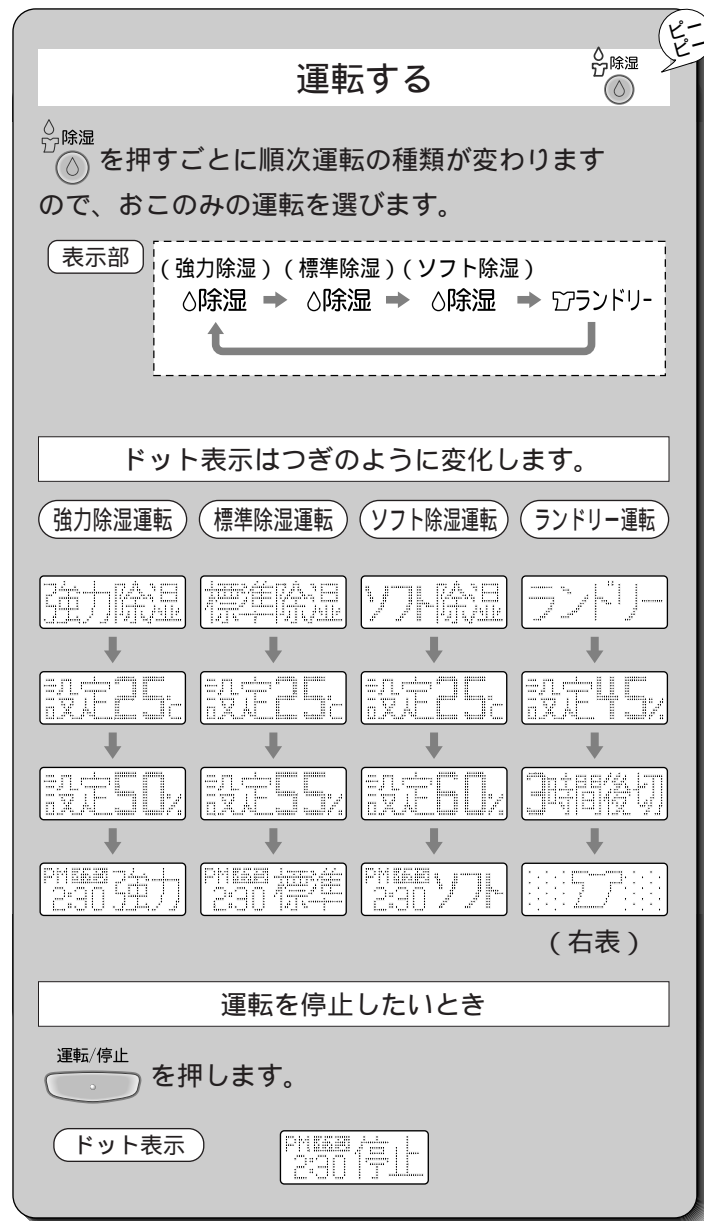
人の感覚やシーンに合わせて、4段階の設定湿度による除湿運転が選べます。

通常の除湿運転がしたいとき
標準除湿運転

お部屋が乾きすぎるとき
ソフト除湿運転

パワフルな除湿をしたいとき
強力除湿運転

室内に干した洗濯物を乾かしたいとき
ランドリー運転

☜

室内ユニットの**運転ランプ、クリーンランプ、イオンランプ**（イオン入の場合）が点灯

運転ランプ	強力除湿	橙色
	標準除湿	
	ソフト除湿	
	ランドリー	紫色

- **クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返します。
- 除湿 はすべての運転に対して最優先します。
- お部屋の条件によっては、室温が下がる場合があります。

ランドリー運転時には

- 温度設定と風量切換はできません。
- 室内ユニットが確実に受信していることを確認してください。
- ランドリー運転では運転時の湿度によって、ドット表示はつぎのようになります。

湿 度	ドット表示
65%以上	
50~60%	
45%以下	

- 運転停止後は、もとの運転の種類および設定内容にもどります。

☜

室内ユニットの**クリーンランプ**が点灯（30秒間）

くわしい説明
（24ページ）

入タイマー・切タイマー

タイマー予約をするときは、必ずリモコンの現在時刻が正しく合っていることを確認してください。

入タイマー（快適予約）
設定した時間にご希望の温度に近づけるように、自動的に運転を開始します。（最大60分前から風量「弱」で運転します。）

切タイマー
設定した時間に運転を停止します。

▼カバーを開ける

1 タイマー予約をする

入 または 切 を押してください。
表示部が予約時刻表示になります。

入タイマー表示	切タイマー表示
室温 湿度 27℃ 55% 自動 アンペア 入タイマー 午前 6:30	室温 湿度 27℃ 55% 自動 アンペア 切タイマー 午前 0:00

2 予約時刻を設定する

入 または 切 を押し、続けて予約時刻を設定します。（▲すすむ、▼もどる）時刻は10分単位で設定できます。押し続けると早送りになります。

- 予約後、「入タイマー」 または 「切タイマー」 の点滅が点灯に変わり、設定が終了します。

組み合わせタイマー・予約の変更・取り消し

入タイマー・切タイマーを組み合わせたいとき

入タイマー・切タイマーをそれぞれセットする

ドット表示例

予約時刻を変更したいとき

入 または 切 を押して時刻を変更する

予約を取り消したいとき

- **取消 を押す**
- **入タイマーまたは切タイマーのどちらかを取り消すときは、取り消したいほうのタイマーボタンを押してから 取消 を押す。**

ドット表示

タイマー取消

室内ユニットの
タイマーランプが点灯

- タイマー予約は、運転中、停止中どちらでもできます。

タイマーについて

- タイマー予約は、タイマー運転後には取り消されますので、そのつどセットしなおしてください。
- タイマー予約中は、停止中でも風向・風量・設定温度の変更が可能です。入タイマー予約中に運転を停止しても、予約を取り消さない限り、設定時間になると運転を開始します。
- 切り忘れ防止として、入タイマー開始後、25時間以上リモコン操作がない場合には、運転を停止します。
- 入タイマーではお部屋の大きさや状態によって、設定時間までに設定の温度にならないことがあります。

- 組み合わせタイマーは現在時刻を基準にして、セット時刻が早いほうから先に作動します。

1Hタイマー運転/快眠運転/応急運転

1Hタイマー運転
運転中、停止中にかかわらず、1時間だけ運転しますので、切り忘れの心配がありません。

快眠運転
おやすみ中も快適な環境にしてくれる機能です。
通常よりもおさえた運転音で室温をコントロールします。

応急運転
リモコンが見つからないときや、乾電池が切れているときに運転できます。

1Hタイマー運転

1Hタイマー を押す

▼

表示部に 1 H が表示されます。

ドット表示　1Hタイマー

取り消したいとき

運転/停止 を押す

- 1Hタイマー運転中に 1Hタイマー を押すと、押した時点から1時間後に運転を停止します。
- 切タイマー中に 1Hタイマー を押すと、1時間後に運転を停止し、切タイマーは取り消されます。
- 1Hタイマー運転と切タイマーは、後押し優先になります。
- 入タイマー中に 1Hタイマー を押した場合では、設定時間後に入タイマーがはたらきます。
- ランドリー運転時には、はたらきません。
- 停止中に 1Hタイマー を押すと**クリーンランプ**が点灯しますが、運転30分以上経過後に 1Hタイマー を押した場合には点灯しません。

快眠運転

運転中に 快眠 を押す

▼

表示部に 快眠 が表示されます。

ドット表示　快眠 入

取り消したいとき

快眠 をもう一度押す

ドット表示　快眠 切

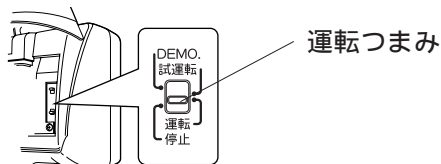
- 室内ユニットの表示ランプを減光します。(お部屋が明るいときは、ランプが見づらくなります。)
- 室内外ユニットの風量を自動的に下げ、運転時の送風音をおさえます。
- 1時間後の設定温度を冷房・除湿時は1℃高く、暖房時は3℃(2時間後さらに4℃)低くします。(除湿時、除湿能力をおさえた運転をするため、湿度表示が合わない場合があります。)
- 空気清浄単独運転とランドリー運転時には、はたらきません。

応急運転

本体の運転つまみを一度「停止」の位置にしてから、「運転」の位置にもどす

室内ユニットの**運転ランプ**と、**クリーンランプ**が点灯

- **クリーンランプ**は30分間点灯、1.5時間消灯をくり返します。
- 運転の種類は自動運転になります。

(11ページ)

停止したいとき

運転つまみを「停止」の位置にする

室内ユニットの**クリーンランプ**が点灯(30秒間)

リモコン操作にもどすとき

運転つまみを「運転」の位置にして、リモコンで操作する

アンペア切換/センサー切換/イオン・加湿器切換

アンペア切換
電子カーペットや電子レンジなど消費電力の大きい機器と併用するとき、ブレーカーを切れにくくする機能です。

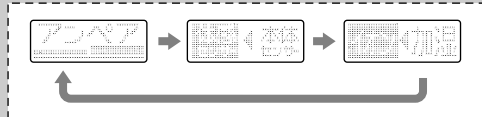
センサー切換
リモコンが熱の影響を受けるとき、体感センサーから本体センサーに切り換えられます。

イオン・加湿器切換
マイナスイオンを発生させたいとき、エアコンと別売の加湿器を連動させたいときのいずれかの機能を切り換えられます。

▼カバーを開ける

1 切り換えの種類を選ぶ　メニュー◎

メニュー◎ を押すごとに順次切り換えの種類が変わっていきます。

ドット表示

2 おこのみに合わせる

の ▲▼ を押すとドット表示がつぎのように変化しますので、いずれかを選びます。

アンペア切換
表示部のアンペア表示が変わります。

センサー切換
本体センサーに切り換えると、表示部に 本体センサー が表示されます。

イオン・加湿器

イオン・加湿器の入・切を行う場合は、以下のとおりです。

イオン・加湿器の入・切について

マイナスイオンを発生させたいとき

上記の2でイオンを選択後 イオン を押す

▼

ドット表示　イオン 入

その後、ドット表示部に が表示されます。

取り消したいとき

もう一度 イオン を押す

ドット表示　イオン 切

加湿器をお使いになるとき

（17ページ）

● 初期設定はそれぞれ、左図のドット表示のようになっており、黒く反転したほうが選択されていることを示します。また、イオンは「イオン入」の設定になっています。

アンペア切換について

● 最大運転電流を下げ、能力をおさえた経済的な運転を行います。

設定電流		SAP -E28NX	SAP -E45NX2
	アンペア	20A	15A
	アンペア	15A	8A

● 夏の昼間や冬の夜間など、冷暖房能力が不足し、お部屋の温度が設定温度にならない場合にはもとの設定にしてください。

センサー切換について

● 体感センサーは5分に1回、リモコンまわりの温湿度を中心に、本体センサーは30秒に1回、本体中心にきめ細かな室温制御をします。リモコン制御で支障をきたす場合は、本体センサーに切り換えることをおすすめします。

● イオン・加湿器の切換時には、リモコンボタンの切り換えのため、"ピー"という受信音はしません。

☞ マイナスイオンは、マイナスイオン発生針から発生されます。

☞ 室内ユニットが運転中は**イオンランプ**が点灯

使いかた

加湿器運転について

エアコンのリモコンを使って、別売加湿器と連動した運転・停止ができます。

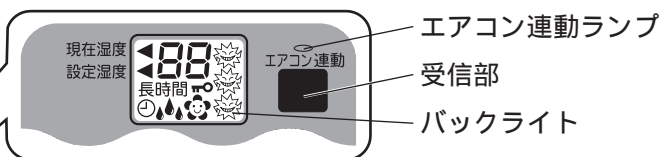
▼カバーを開ける

別売の加湿器をセットする
対象機種　CFK-RHG70A

くわしくは加湿器の取扱説明書をお読みください。

イオン・加湿器切換で「加湿器」を選択する（*16ページ*）

▼

リモコンを加湿器の受信部に向けて イオン 加湿器（別売） **を押す**

リモコンの表示部に **加湿器** が表示されます。

ドット表示　加湿器入

運転を停止したいときはもう一度 イオン 加湿器（別売） **を押す**

ドット表示　加湿器切

☞

加湿器の**バックライト**と**エアコン連動ランプ**が点灯

エアコン連動ランプは、エアコンが自動または暖房で運転しているときに点灯します。

- エアコンが停止中でも加湿器は運転できます。
- リモコンで加湿器の運転をした場合は、必ずリモコンの イオン 加湿器（別売） で停止してください。
- リモコン表示の更新と加湿器への送信に時間差があるなどの理由で、加湿器の湿度表示とは異なることがあります。
- リモコンと加湿器の間に、信号をさえぎるようなものを置かないでください。

くわしい説明
（*25ページ*）

UV・除菌クリーン運転

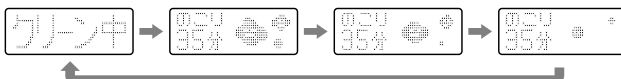
暖房運転してエアコン内部を乾燥させ、カビの発生をおさえます。お部屋のお掃除のたびのご使用をおすすめします。

▼カバーを開ける

UV・除菌クリーン運転 UV・除菌 クリーン

停止中に UV・除菌 クリーン **を押す**

▼

ドット表示はつぎのように変化し、1分ごとに残り時間を表示します。

取り消したいとき

UV・除菌 クリーン **をもう一度押す**

☞

室内ユニットの**クリーンランプ**が点灯

UV・除菌クリーン運転について

運転可能条件

外気の温度	1～43℃
部屋の温度	13～32℃

- 外気または部屋の温度が高いときは、保護装置がはたらくことがあります。
- 弱風で暖房運転を行い、35分後に運転を停止します。
- 冷房・除湿運転直後のご使用が効果的です。
- 冷房・除湿運転直後には室温・湿度が上がります。
- お部屋ににおいが出てきますので、窓やドアの開放や換気扇などで、換気をしてください。
- 運転中に“ピシッ”という音がしますが、異常ではありません。
- 運転中のリモコン操作は UV・除菌 クリーン のみ有効です。

くわしい説明
（*25ページ*）

お手入れのしかた

日ごろのお手入れが、エアコンを長持ちさせるヒケツです。こまめなお手入れを心がけましょう。

お手入れの前に（掃除を業者に依頼するときは、お買いあげの販売店にご相談ください。）

エアコン本体を掃除するときは停止する
- 掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。内部でファンが高速回転しているため、ケガの原因になることがあります。

エアコンは直接水洗いをしない
- エアコンを水洗いしないでください。故障・感電・火災の原因になることがあります。

不安定な踏み台などは使用しない

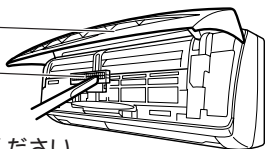
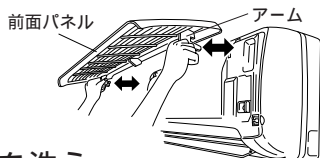
エアコン内部にある湿度センサーには、水などは絶対にかけない
- 湿度センサーが正しく機能しなくなるおそれがあります。

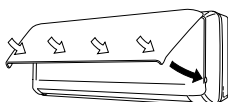
シンナー・ベンジン・アルコール・中性以外の洗剤・40℃以上のお湯は、使用しない
- 変形・変色の原因になります。
  室内ユニット・リモコンには、絶対に水をかけないでください。（故障や感電のおそれがあります。）

UV・除菌ユニットの中のUVランプが点灯中は、前面パネルを開けない

本体・リモコンのお手入れ

柔らかい布でからぶきします。
- 汚れがひどい場合は、水ぶきしてください。
  リモコンはボタン類のすきまから水などが入らないようにご注意ください。
- **UV・除菌ユニットの表面などのエアコン内部に付いたホコリは、前面パネルを全開にした状態で、掃除機などで吸い取ります。**
- 前面パネルは、取りはずして水洗いすることができます。

前面パネルの水洗いのしかた

前面パネルをはずす
前面パネルを全開にした状態で、両手でアームを持って手前に引きます。（はずしにくい場合は、パネルの両端を持って行ってください。）

前面パネルを洗う
柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気を十分ふき取ってください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

前面パネルの取り付け
前面パネルをほぼ水平にして、アームの軸を本体のくぼみの上部に挿入し、突き当たるまで押して、はめ込みます。
前面パネルの両端を持ってパネルを閉じてから、矢印部分（⇩）を押して固定します。

長期間使わないとき

- 暖房運転または空気清浄単独運転、UV・除菌クリーン運転をして、カビが生えないよう機械内部を乾燥させます。
- エアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）の汚れ具合を点検します。
- 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
- リモコンの乾電池を取り出します。

再び使い始めるとき

- リモコンの乾電池を入れてください。
  （9ページ）
- 電源プラグを入れてください。

確認してください

- エアフィルターと空気清浄フィルター（ご使用の場合）は付いているか。
- 室内・室外ユニットの吹出口や吸込口をふさいでいないか。
- 電源プラグやコンセントにホコリや汚れはないか。
- アース線ははずれていないか。
- ドレンホースの先端にゴミやホコリがつまっていないか。

エアコンのクリーニング依頼について

- エアコンのクリーニングをご依頼の場合は、必ずお買いあげの販売店または三洋電機サービス（株）にご相談ください。
  当社推奨の洗浄剤以外のものでクリーニングすると、不具合が生じる場合があります。

エアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）のご使用について

- 市販のエアコン用洗浄スプレー（洗浄剤）をご使用になる場合、洗浄成分により故障の原因になることがあります。（電装部品、樹脂の割れなど）
  ご使用になるときは、洗浄剤メーカーにお問い合わせください。

お手入れのしかた（さがぁるフィルター）

さがぁるフィルター
フィルター枠を電動で上げ下げし、お手入れが簡単に行えます。

お手入れの前には、必ず運転を停止して行ってください。

▼カバーを開ける

1 フィルター枠を下げる

さがある フィルター を押します。

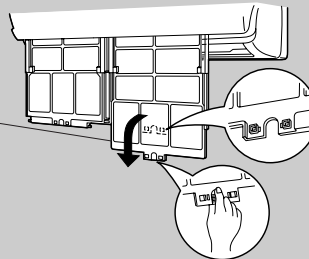
ドット表示

フィルター 下がる → フィルター 下がる → フィルター 下がる → フィルター 下がる

2回くり返す

2 エアフィルターを取り出す

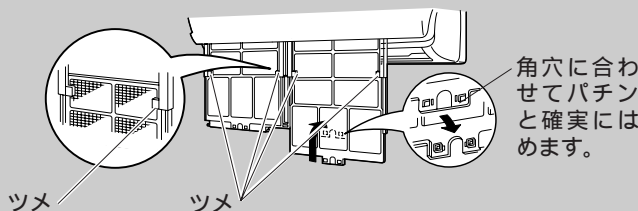
フィルター枠の停止後に行います。

エアフィルター中央をつまみ、手前に引き上げるようにして、フィルター枠からはずします。

3 ●エアフィルターのお掃除

●空気清浄フィルターの取り付け、交換、お手入れ *（20ページ）*

4 エアフィルターを取り付ける

「前面」と表示してあるほうを手前にし、ツメの下から入れて取り付けます。

角穴に合わせてパチンと確実にはめます。

5 フィルター枠を収納する

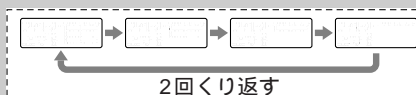
さがある フィルター をもう一度押します。

ドット表示

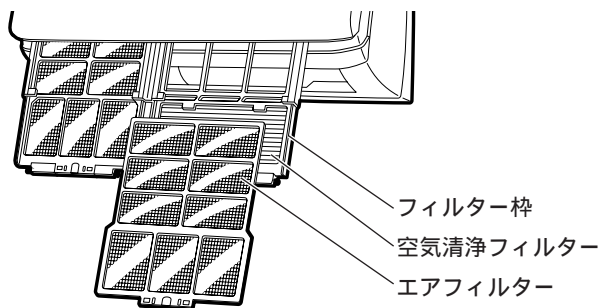
フィルター 上がる → フィルター 上がる → フィルター 上がる → フィルター 上がる

2回くり返す

- プラグ投入時、作動時、フィルター収納後などに作動音がしますが、異常ではありません。
- リモコンのドット表示とさがぁるフィルターの作動時間は一致しません。
- さがぁるフィルター作動中に停電したときは、その場で停止しますので、復帰後もう一度やり直してください。
また、フィルター枠が下がっているときは、十分ご注意ください。

☞

- 運転中は作動しません。
- さがぁるフィルターは途中で止めることはできません。
下げている途中で、もう一度 さがある フィルター を押すと、その時点からフィルター枠が上がります。
- フィルター枠を下げているときや下がっているときは、以下のことに注意してください。
・ホコリなどが目に入らないようにする。
・枠にぶら下がったり、ものを引っかけない。
・頭などにぶつからないように気を付ける。
・エアフィルターを付けたままで、掃除機をかけない。
- フィルター枠が下がっているときは、本体の運転つまみでの操作はできません。
また、リモコン操作は さがある フィルター ・ イオン 加湿器（別売） のみ有効です。
- ホコリの種類によっては、エアフィルター取出中にホコリが下に落ちることがあります。
できるだけ、下に敷物を敷くことをおすすめします。
- フィルター枠を手動で下げるとすべてのランプが点滅します。その後、収納をリモコンで行うと、フィルター枠がもどりきらないことがありますので、何度か さがある フィルター を押してやりなおしてください。

☞

- フィルター枠収納後、自動的にもとの表示にもどります。
- フィルターランプはフィルター枠をリモコンで収納すると、自動的に消えます。
収納が不完全な場合、すべてのランプが点滅して運転しませんので、もう一度やりなおしてください。
- フィルター枠が上がりきっていないときにリモコンで 運転/停止 を押すと、ピー音が4回し、運転できないことをお知らせします。

お手入れのめやす

エアフィルター

運転時間によってフィルターランプが点灯をしますので、めやすにしてください。

お掃除のめやす
- 運転時間250時間：ランプ点灯
- 運転時間375時間：ピー音4回
  （運転開始時）　ランプ6秒点滅、その後点灯

お手入れ後、フィルター枠をリモコンで収納すると、ランプは消えます。

空気清浄フィルター

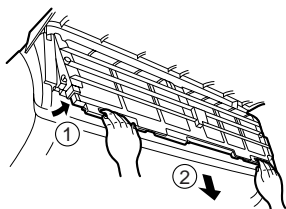
空気清浄フィルターは水洗いすることができますので、3ヵ月ごとをめやすに行ってください。
また、交換のめやすは3年です。

エアフィルターのお掃除

さがぁる フィルター でフィルター枠を下げ、エアフィルターを取り出し、掃除機をかけてから水洗いします。
水洗いした後は、日陰でよく乾かしてください。

さがぁるフィルターを手動で行うとき

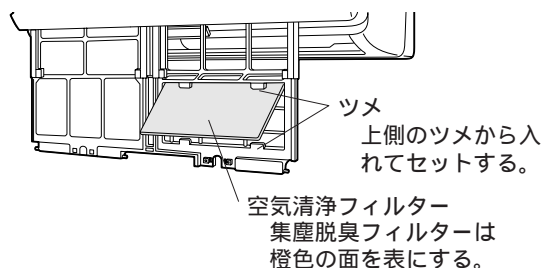
さがぁるフィルターがリモコンで行えないとき、手動で動かすこともできます。
フィルター枠の上げ下げは、均等な力で行ってください。

- 前面パネルを開け、フィルター枠左右の穴に両手をかけて、手前に持ち上げてから下へおろします。
  このときすべてのランプが点滅します。

- **フィルター枠を収納するときは、下げたときと同じように両手をかけて押し上げます。本体に確実に収納すると、ランプは消えます。**
  収納が不完全な場合は、ランプが点滅したままで運転できません。
  その後、前面パネルを閉じます。

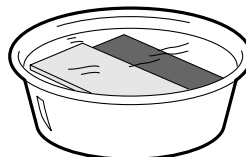
空気清浄フィルターの取り付け、交換、お手入れ

取り付け、または交換のしかた

さがぁる フィルター でフィルター枠を下げ、エアフィルターを取り出してから、空気清浄フィルター取付位置のツメの下に入れて取り付けます。

- 空気清浄フィルターは、フィルター枠の左右どちらでも取り付けられます。

お手入れのしかた

①掃除機（弱）でホコリを吸い取る。
②中性洗剤を500倍程度（※）のぬるま湯でうすめた中に、つけおき洗いする。（洗剤のにおい残りを軽減するため、台所用洗剤をおすすめします。）

脱臭フィルター（黒）　：20～30分
集塵脱臭フィルター（橙）：1～2分

※ 洗面器1杯に対して洗剤1～2滴程度

③軽くなで洗いや振り洗いをした後、水でよくすすぐ。
④平らに置いて、室内乾燥する。
（タオルなどを下に敷くことをおすすめします。）

- 汚れ具合によっては、表面に黒ズミが残りますが、効果に影響はありません。

お願い

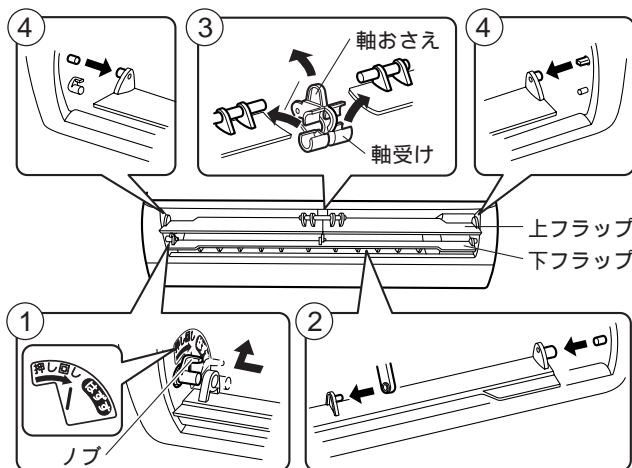
- 空気清浄フィルターのお手入れは、折り曲げたり、強い力を加えたりしないでください。
- 目づまりが取れにくかったりいたんだ場合は、空気清浄フィルターを交換してください。交換用の空気清浄フィルターはお近くの販売店でお求めください。
  (形名は30ページの別売品を参照)
- 使用済みの空気清浄フィルターは燃えるゴミとして処理できますが、地方自治体によって異なりますので、ご注意ください。

お手入れのしかた（室内ユニット吹出口）

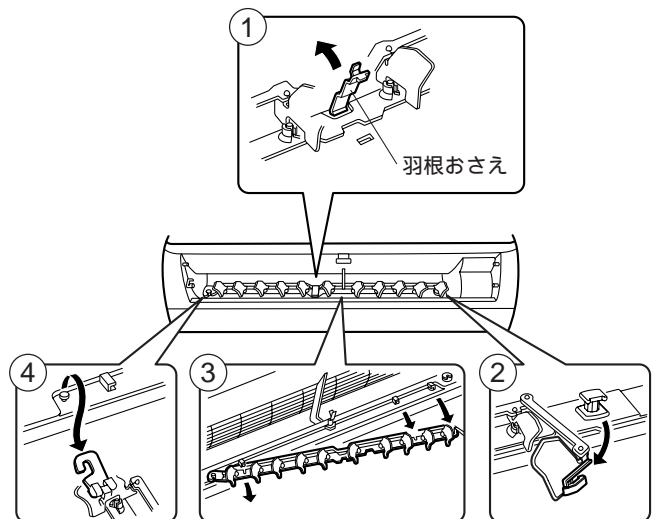
室内ユニット吹出口のフラップとたて羽根は、取りはずしてお手入れができます。
また、ファンなどエアコン内部のお掃除もしやすくなっています。

●掃除するときは必ず運転を停止にし、電源プラグも抜いてください。また、ファンが停止していることを確認してください。

フラップ・たて羽根の取りはずしかた

● **必ず下フラップから取りはずしてください。**

電源プラグを抜き、フラップ（上・下）を下向きにする

フラップ（上・下）を取りはずす

① 下フラップの左端のノブ（黒）を左に押して回し、はずす位置に固定します。
② 下フラップを中央の支柱と右の軸からはずして取ります。
③ 軸おさえのつまみ（黒）を上へ押して軸おさえが開いたら、上フラップの中央部を軸受けからはずして手前に引きます。
④ 上フラップをそれぞれの軸からはずして取ります。

たて羽根を取りはずす

① 中央の羽根おさえ（黒）をパチンと上にはずします。
② 右端の羽根（黒）を持って、手前に引いてはずします。
③ 右から2番目の羽根を持って、手前に引いてはずします。
④ 左端の引っかけ部分から、たて羽根をはずします。

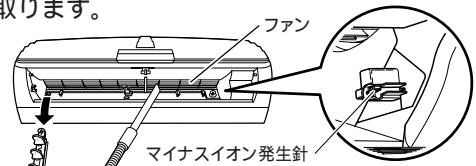
フラップ・たて羽根のお掃除

● 柔らかい布でからぶきするか、または水ぶきしてください。また、水洗いすることもできます。

水洗いのしかた

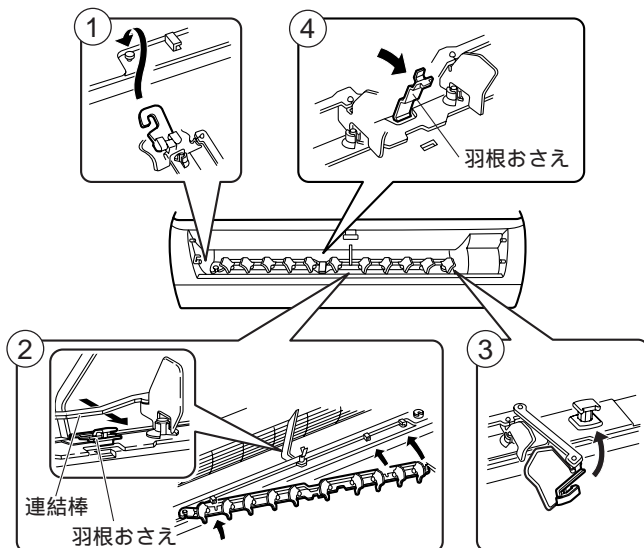
● 柔らかいスポンジのようなもので軽く洗い、水気をじゅうぶんふき取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を使用し、その後よく水洗いをしてください。

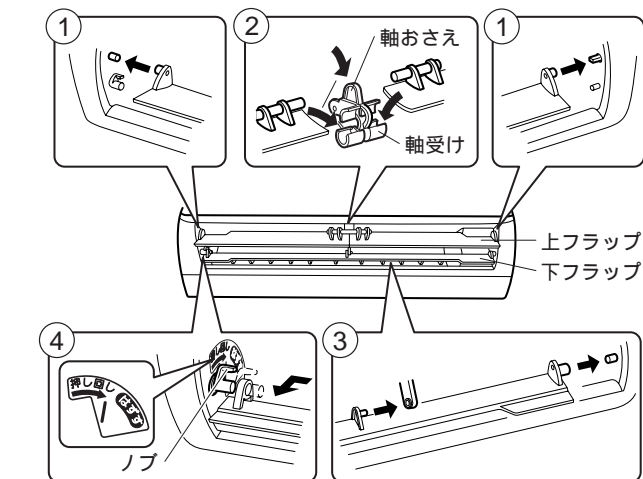
エアコン内部のお掃除

● 掃除中は下フラップの左端のノブをもどさないでください。
● 柔らかい布でからぶきするか、または水ぶきしてください。
● ファンの表面に付いたホコリは、掃除機などで吸い取ります。

● マイナスイオン発生針に当たらないようにしてください。
● ファンの回転に注意し、ファンを傷付けないようにしてください。
● 目にゴミが入らないようにご注意ください。

● こびりついた汚れのひどいものは販売店にご相談ください。

フラップ・たて羽根の取り付けかた

● **フラップが正しく取り付けられていないと、運転ができません。**
必ず以下のとおりに行ってください。
上フラップの位置ずれや動作スピードは、左右でずれることがありますが、異常ではありません。

たて羽根を取り付ける

① たて羽根の左端を引っかけ部分にかけます。
② たて羽根を持って、室内ユニットのツメ3箇所にはめ込み、全体を確実に押し込みます。（このとき、羽根おさえを羽根の連結棒の間にくぐらせるようにします。）
③ 右端の羽根（黒）を切欠きが奥になるように持って、レールにそってはめ込みます。
④ 羽根おさえ（黒）で留めます。

フラップ（上・下）を取り付ける

上フラップは左右の形状が異なりますので、左右を確認してください。
① 上フラップの端をそれぞれの軸にはめ込みます。
② 上フラップの中央部を軸受けにのせ、軸おさえ（黒）を閉じます。
③ 下フラップを中央の支柱と右の軸にはめ込みます。
④ 左端の軸（黒）に下フラップの穴位置を合わせ、ノブ（黒）を手前に押しもどして、下フラップを固定します。

電源プラグを差し込む

マイナスイオン発生針のお手入れ

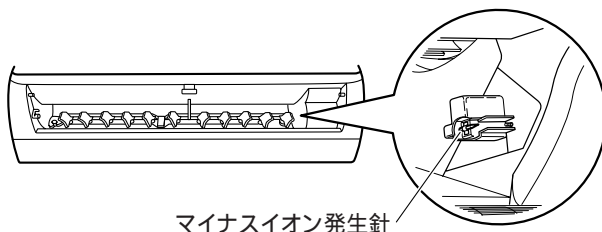
汚れが付いたら行ってください。

準備 ● リモコンで、必ず運転を停止する。
● 電源プラグをコンセントから抜く。

フラップ（上・下）を取りはずす

マイナスイオン発生針のホコリを取る

● 先端を歯ブラシなどでこすってください。
● 針の周辺は綿棒などで掃除してください。

フラップ（上・下）を取り付ける

● ご使用になるうちに、マイナスイオン発生針などの金属部が変色することがありますが、異常ではありません。また、マイナスイオン発生針周辺が汚れ、そのまま放置されるとブツブツ音がしますので、ただちに掃除してください。
● お手入れの際には、無理な力を加えないでください。

知っておいていただきたいこと

ヒートポンプ方式エアコンについて

- 外気の熱を室内にくみ上げて暖房する方式です。外気温度が下がるにつれ暖房能力は低下しますが、インバーターのはたらきにより、圧縮機の回転数を上げ、その能力の低下を防いでいます。急速に室温を上げる場合や寒冷地など、とくに外気温度が低い場合には、他の暖房機器との併用をおすすめします。
- お部屋全体を暖める温風循環方式ですので、暖まるまでしばらく時間がかかります。
- 冷媒はR410Aを採用しています。

運転条件

暖房時	外気の温度　約24℃以下
冷房時	外気の温度　約21℃以上　43℃以下 部屋の温度　約21℃以上　32℃以下 部屋の湿度　約80%以下
除湿時	外気の温度　約1℃以上　43℃以下 部屋の温度　約13℃以上　32℃以下 (ランドリー運転時　約1℃以上　32℃以下) 部屋の湿度　約80%以下 (ランドリー運転時　約45%以上)

- 上記以外の条件で長時間運転しますと、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。
- つゆどきなど湿度の高いときに運転すると、霧が吹くことがあります。この場合は設定温度を上げてください。また、長時間冷房・除湿運転すると、エアコンの表面に露が付き、滴下することがあります。これは、エアコンの能力に対して大きさの適さないお部屋で運転した場合も同様です。このような場合はタオルなどでふいてください。
- エアフィルター、空気清浄フィルター（ご使用の場合）が汚れていると水とび、水漏れの原因になりますので、ご注意ください。

こんなときは運転を停止して電源プラグを抜く

- 長期間使わないとき
- 落雷のおそれがあるとき
  電気回路の焼損を防ぐためにも、雷が鳴りだしたら早めに停止し、電源プラグを抜いてください。
- お手入れのとき
- 故障と思われるとき

運転時のニオイカット機能について

- 冷房・除湿運転の風量自動で運転開始時に約40秒間、室内ファンの運転を遅らせます。また、フラップはスイングしません。これは、エアコンに付着したいろいろなにおいが、風とともに出てくるのを軽減するためです。

暖房時の霜取機能について

- 室外ユニットに霜が付くと暖房能力が低下するので、自動的に霜取機能がはたらき（約2～12分間）、運転ランプが赤色と橙色に交互に点灯し、室内ファンが止まります。
  霜取りが終了すると、再度運転を開始します。
- 霜取中に運転を停止した場合、霜取運転は継続します。霜取運転終了後、自動的に運転を停止します。

暖房時の高負荷防止について

- 温度条件や、エアフィルター・空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては、能力をおさえた運転や室外ユニットが停止したりすることがあるため、設定温度にならない場合があります。

暖房時の冷風防止機能について

- 運転開始時や除霜後の風量は、微風運転または停止（室温が15℃未満、または室内熱交温度が20℃未満）になります。吹出温度が高くなるにつれて、設定風量になります。
- 室温が設定温度に到達後など、室内ユニットの熱交換器温度が低くなった場合は、風量が低下したり微風運転になります。
- 外気温度や室温によって、フラップの動作(⑥の位置)が解除するまでの時間（最長13分後）は変化します。

暖房運転停止時の除霜について

- 運転停止後、つぎの暖房運転に備えて室外ユニットに付着している霜を取り除くため、室外ユニットが運転を続けることがあります。このとき、運転ランプは消灯します。

凍結防止機能について

- 冷房・除湿運転時、温度条件やエアフィルター・空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまり具合によっては室内ユニット内部が凍結することがあるため、事前に能力を下げた運転をしたり、さらには室外ユニットの運転を停止させる機能です。

冷房時の湿度上昇について

- 冷房運転は室温設定を重視していますので、設定温度になると負荷の軽いときは湿度が上がる場合があります。
  また設定温度に近づくと、ドレン水が出なくなることがありますが、異常ではありません。
- 自動運転の冷房選択時、室温が設定温度に近づき湿度が高い場合は除湿運転になりますので、極端な湿度上昇はありません。またこのとき、一時的に温湿度が設定からずれることがありますが、異常ではありません。

エアコンのくわしい説明

この説明書の前の部分では、運転に必要な操作手順を中心に説明しました。それぞれの機能の、よりくわしい説明を以下に解説します。

運転切換について

- 運転中に（運転/停止）を押すと、運転が3分間停止し、その後おこのみの運転を開始します。
- 風量は自動に、風向（上下）は風向自動時のフラップ位置、風向（左右）は前回の位置になります。

自動運転では

- 室内・外ユニットの温度センサーが、暖房・除湿・冷房運転を自動的に選択します。
  （運転をいったん停止してから4時間以内に再運転すると、停止前と同じ設定の運転になります。）
- 冷房が選択されたとき、室温が設定温度に近づき、お部屋の湿度が高い場合（約70%以上）は除湿運転になります。

- 温度・風向・風量も自動的に設定されますが、風向および風量をおこのみに応じて変えることもできます。なお風量は切り換わるまでに数秒かかります。

除湿関連について

- 室温が13℃以上、外気温度が1℃以上のときにご使用ください。（ただし、ランドリー運転時は室温が1℃以上）
- 湿度が低いときや設定温度が高いときには、コンプレッサが運転しないことがあります。
- 運転停止後には、室外ファンが数分後に止まります。
- 運転中の室外ファンは外気温度などにより、低速運転や停止する場合があります。
- 除湿から冷房に切り換わったときは、3分間コンプレッサが停止します。
- 除湿ボタンで、切り換えを行ったとき、ランドリーを通過した選択をすると、コンプレッサが3分間停止します。
- 自動・暖房・冷房・空気清浄単独などの運転中に除湿ボタンを押すと、コンプレッサが3分間停止します。

つぎの内容は異常ではありません

- 風量自動時は、除湿能力に応じて風量が変化します。
- 室内ユニットから「シュー」「ヒュー」という冷媒音や、室内ユニット切換弁の音が出る場合があります。
- 冷房運転から除湿運転に切り換えたときは、熱交換器に付いた露が一時的に蒸発するため、霧が吹くことがあります。

除湿運転では

- 室温が設定温度より高い場合は、冷房運転と同じ運転を行い、設定温度に近づくと除湿運転になります。
- 除湿運転では、お部屋の状況に応じて室外ファンの回転数や圧縮機の運転レベルを変化させ、強力除湿運転では湿度50%、標準除湿運転では湿度55%、ソフト除湿運転では湿度60%を目標とした運転を行います。
- 在室人数、お部屋の状況、外気温度によっては、設定温度、目標湿度に到達しなかったり、室温が上下することがあります。
- 運転中に室温が設定温度より著しく低下した場合は、除湿能力をおさえた運転をするため、設定湿度にならないことがあります。
- 室内・外温度が24～30℃でお使いいただくと、効果的です。
- お部屋の温度が上がると、コンプレッサが3分間停止し、その後冷房運転に切り換わります。
- 発生したカビを取り除くはたらきや、殺菌効果はありません。すでに結露したものを除去するものではありません。
- お部屋の温度を上げるはたらきはありません。

お願い

- 冷房・除湿時にエアフィルターや空気清浄フィルター（ご使用の場合）の目づまりで露がとんだり、凍結防止機能がはたらく場合があります。この場合はエアフィルターを掃除し、空気清浄フィルター（ご使用の場合）を交換してください。

ランドリー運転では

- ランドリー運転時は、湿度45%を目標に、お部屋に干した洗濯物を乾燥させる機能です。
- 冷房シーズンは除湿を連続して行います。
  暖房シーズンは暖房と除湿のくり返し運転となります。
- 運転開始後、約3時間で自動的に停止します。
  洗濯物の量やお部屋の条件により、洗濯物が十分に乾かない場合があります。洗濯物の乾き具合が不十分な場合は、再び運転をしなおしてください。
- タイマー予約、1Hタイマー運転との併用はできません。
- フラップは初期設定では①～⑥の位置をスイングします。
- 外気温が低いときには、窓に結露することがあります。

エアコンのくわしい説明

加湿器運転では

- エアコンのリモコンから、加湿器の運転または停止ができます。（冷房・除湿運転時も可能です。）
  加湿器はエアコン停止中には加湿器側の情報で運転し、自動・暖房運転中には定期送信されたリモコン側の情報で運転します。
  また暖房運転中の風向自動時（上下）は、エアコン本体とリモコンの湿度の差を10分ごとにみて、その差が10％以上のとき、室内の湿度を均一化するために、フラップを1分間①～④の位置でスイングさせます。（体感センサー使用時のみ）

空気清浄単独運転では

- 風量、風向（上下・左右とも）が自動の場合には、風量は「弱」、上フラップは交互にスイングし下フラップは下向きになり、たて羽根もスイングになります。
- 風量、風向は 風量 ・ 風向 ・ 風向 を押して変更できます。
- 通常運転中にも、空気清浄機能がはたらいています。
  （空気清浄フィルターをご使用の場合）

アドレス切換について

- 弊社エアコンを2台隣接設置するときに切り換えると、リモコンの混信を防止します。通常はAにセットしていますので、アドレス切換が必要な場合は、以下の手順で行ってください。
  また、3台以上のときはお買いあげの販売店にご相談ください。
  ①リモコンのアドレス切換つまみをBに切り換える。
  ②リモコンに乾電池を入れて、ふたを付ける。
  ③室内ユニットの前面パネルを開けて、運転つまみを「DEMO.」の位置にする。
  ④リモコンの 運転/停止 を押し、室内ユニットから“ピー”と受信音が出ることを確認する。
  ⑤運転つまみを「運転」の位置にして、前面パネルを閉じる。
  ⑥リモコンを操作し、室内ユニットから“ピー”と受信音が出ることを確認する。

UV・除菌クリーンシステムについて

- このシステムは、運転開始時にホコリが出るのをおさえる「ホコリカット機能」、運転停止後にエアコン内部のカビの発生をおさえる「カビガード機能」、運転停止中に行う「UV・除菌クリーン運転」の3つの機能により、室内ユニット内部をクリーンに保ち、エアコンから吹き出す空気をきれいにします。また、それぞれの機能が動作中には、UVランプが点灯します。
- 室内ユニット内部にあるUV・除菌ユニットの、UVランプを照射した光再生除菌フィルターのはたらきによって除菌します。
- 運転開始時にはUV・除菌ユニットが作動し、30分間UVランプが点灯します。さらにUV・除菌ユニットを効果的に発揮させるために、1.5時間消灯したのち再びUVランプが点灯し、その後はこれをくり返します。
- クリーンランプが点灯中は、前面パネルを開けないでください。
- お部屋の明るさによっては、UVランプの光がエアコン内部に反射して見えることがありますが、異常ではありません。
- お部屋をきれいにしたり、すでに発生しているカビやホコリを取ることはできません。

ホコリカット機能

- 風向自動・風量自動時の運転開始時に30秒間、UV・除菌ユニットが作動し、運転開始時のホコリが出るのをおさえるため弱風で運転し、エアコンから吹き出す風を本体にもどすエアショートを発生させ、室内ユニットに付いたホコリをフィルターで取りのぞきます。この間、クリーンランプが点灯します。
- 冷房・除湿運転時ではニオイカット、暖房運転時では冷風防止機能が優先し、その後機能します。

カビガード機能

- 停止後、室内ユニット内部のカビの発生をおさえるため、30秒間弱風で送風運転をし、フラップはファン停止後に閉じます。（運転ランプは消灯し、クリーンランプが点灯）

UV・除菌クリーン運転

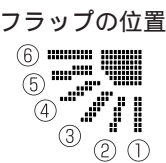
- 室内ユニット内部のカビの発生をおさえるため、停止中に UV・除菌クリーン を押すと、35分間運転します。（運転ランプは消灯、クリーンランプが点灯）
  開始後10分間は送風運転で熱交換器に付着している水分を室外に除去し、残りの25分間は暖房運転で蒸発・乾燥を行います。またこの間、熱交温度と外気温度によっては、送風運転になります。
- 運転の途中で取り消したり外気温度によっては、室内ユニット内部が十分乾かないことがあります。
- たて羽根は、開始後の25分間は❸の位置になり、その後10分間は右最大曲げ角度になります。
  またフラップは、開始後の25分間は⑥より上の位置、その後10分間はさらに上の位置になります。
- お部屋の温度や外気温度によっては、窓や壁などに結露することがあります。

ニオイカット・ホコリカット・カビガードの作動の有無について

	風向設定	風量設定		運転開始時		停止後
				ニオイカット	ホコリカット	カビガード
冷房・除湿	自動	自動	作動の有無	○	○	○
			たて羽根の動き	前回の位置	いったん右最大向きから設定位置にもどる	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	風向自動の位置	⑥より上	送風運転後に閉じる
	手動	自動	作動の有無	○	ー	○
			たて羽根の動き	前回の位置	ー	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	可動範囲の位置設定	ー	送風運転後に閉じる
暖房・空気清浄	自動	自動	作動の有無	ー	○	○
			たて羽根の動き	ー	いったん右最大向きから設定位置にもどる	いったん左向きから設定位置にもどる
			フラップの動き	ー	⑥より上	送風運転後に閉じる

フラップ可動範囲について

- 風向調節時、フラップの動作は右のようになります。
- スイング時、上フラップは左右交互に動き、下フラップはわずかに動きます。

フラップの位置

	可動範囲	風向自動時のフラップ位置	スイング範囲
自動運転（暖房）	③〜⑥	②	①〜④
自動運転（冷房・除湿）	③〜⑥	⑥	③〜⑥
暖房運転 空気清浄単独運転	①〜⑥	②	①〜④
冷房・除湿運転	③〜⑥	⑥	③〜⑥
ランドリー運転	③〜⑥	①〜⑥	①〜⑥

イオン立体気流制御について

- 風向自動時（上下・左右とも）にはたらき、運転の種類とエアコンの据付位置によって、フラップとたて羽根が立ち上がり時と安定時の2段階に変化します。
- 立ち上がり時、フラップは風向自動時のフラップ位置で運転し、たて羽根は❸の位置になり、室温が安定してしばらくすると上下3枚のフラップとたて羽根が、いずれかの位置で効果的に連係制御し立体的な風を作り出すことで、マイナスイオン（イオン入のとき）と冷温風をお部屋にムラのないように届けます。
- たて羽根の位置によって、上フラップが下図のように動きます。
- お部屋のエアコン据付位置に合わせて設定することにより、たて羽根のスイング範囲と送風時間を調整し、設定位置に応じた気流制御を行います。

たて羽根の位置

（例）暖房時　中央設置の場合

- 設定温度と室温の差が開いた場合はイオン立体気流制御は解除され、安定時から立ち上がり時の位置にもどります。
- イオン立体気流制御を解除したい場合は、風向（上下・左右いずれか）を自動以外にしてください。
- 暖房時は冷風防止機能により、風量の変更ができないことがあります。これは冷風感を与えないように配慮しているためです。
- リモコンのセンサー切換を本体センサーでご使用の場合は、室温表示が設定とずれることがありますが、異常ではありません。
- 設定温度に達して冷風防止機能がはたらいている場合や、風量自動での運動時は風量が低下することがありますが、異常ではありません。

- フラップとたて羽根の動作範囲は右のようになります。
- 上フラップの2枚が、上図のように左右交互に動きます。
- 空気清浄単独運動時とランドリーの暖房時は、安定時の暖房と同じになります。
- ランドリーの除湿時は、安定時の冷房と同じになります。

	運転の種類	据付位置	上フラップ動作	下フラップ動作	たて羽根動作
立ち上がり時	暖房	中央	②	②	❸
		右	②	②	❸
		左	②	②	❸
	冷房・除湿		⑥	⑥	❸
安定時	暖房	中央	②～③	②	❶～❺
		右	②～④	②	❶～❺
		左	②～④	②	❶～❺
	冷房	中央	④～⑥	④～⑥	❶～❺
		右	④～⑥	④～⑥	❶～❺
		左	④～⑥	④～⑥	❶～❺
	除湿		⑥	⑥	❶～❺

エアコンを上手に使うコツ

窓にはブラインドやカーテンを

夏の日差しや冬の寒さを上手に防いで、冷暖房効果をアップ。
ブラインドで約15%、カーテンでは約50%、日射量を減らすことができます。

エアフィルターはまめにお掃除を

エアフィルターが汚れると冷暖房効果が落ち、電気代が約6%ムダになります。また、異常音が発生したり、吹出口に露が付くことがあります。フィルターランプの点灯をめやすに掃除してください。

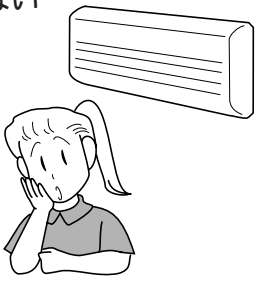
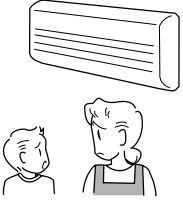
快適な冷房（暖房）温度で効率よく省エネを

冷房時、室温と室外の温度差は約5℃以内が最適です。設定温度を1℃上げると（暖房時は2℃下げると）約10%も電気代が節約できます。

上手に活用　タイマー運転

タイマーを上手に使えば、電気代も節約できます。

故障かな？

修理を依頼される前に、もう一度確かめてみてください。

これは故障ではありません。		
すぐに運転しない		● 電源を入れた直後や再運転時、また運転中に 運転切換 を押すと、室外ユニットは約3分間運転しません。これはエアコンの故障を防ぐためです。
すぐに停止しない		● 運転停止後にエアコン内部を乾かすため、室内ファンが約30秒間運転するためです。 ● 暖房運転停止後、室外ユニットに付着している霜を取り除くためです。
すぐに風が出ない		● 冷房・除湿運転開始時はニオイカット機能がはたらくためです。（風量自動のとき） ● 暖房運転開始時は冷風防止機能がはたらくためです。*（23ページ）*
音がする	**水の流れるような音**	● エアコン内部の冷媒ガスが流れる音です。 （シュー、チョロチョロ、ゴボゴボなど）
	ピシッという音	● エアコン内部のスイッチ作動音、あるいはUV・除菌クリーン運転中などに温度変化によって樹脂部品などが伸縮するときの音です。 または、暖房運転を停止したときの熱交換器からの音です。
	ブシューンという音	● 霜取装置がはたらいたとき発生する音です。
	コン、カチッという音	● 除湿運転時、室内ユニットの切換弁が作動する音です。
	ピー音が4回	● フィルター枠が上がりきっていないときに運転ができないことをお知らせします。また、フィルターランプが点滅しているときは、フィルターの交換時期のお知らせです。
	巻き取り音	● 電源を入れたときとフィルター枠収納後にする、モーター回転音です。
	室外ユニットからの音	● 運転開始時、膨張弁が作動する音です。
いやなにおいがする		● 壁やじゅうたん、家具、衣類にしみこんでいるにおいがエアコン内部に付着し、運転中に強くにおうことがありますので、定期的な点検整備をおすすめします。点検整備は販売店にご相談ください。
室外ユニットから水・湯気が出る		● 暖房時、室外ユニットに付着した水および霜取運転で発生する湯気やとけた水が出るためです。 ● 冷房時、バルブや配管が冷やされ露が付着し、滴下することがあります。
熱交換器が変色している		● 熱交換器の右端が変色していますが、これは溶接によるもので、異常ではありません。

故障かな？（つづき）

風量が切り換わらない	●除湿運転時や暖房運転開始時、またUV・除菌クリーン運転中には風量は切り換わりません。 ●運転中に 運転切換 を押すと約3分間は微風運転となり、その後設定した風量になります。 ●風量自動で運転開始時はホコリカット機能がはたらくためです。 *（25ページ）*
湿度が下がらない 湿度が合わない	●室内の温度が低い場合に、除湿量が少なくなるためです。 ●冷房運転から除湿・ランドリー運転に切り換えた場合は、熱交換器に付いた露が蒸発し、一時的に湿気もどりがあるためです。 ●冷房・暖房運転時は設定温度での調節のため、湿度表示が合わないことがあります。
室温が上がらない	●除湿運転時、室温の上昇は外気やお部屋の熱を利用しますので、外気が低いときや室内の熱量が少ないためです。 ●除湿運転時は、室温を上げる機能はないためです。
室温が下がらない 室温が下がりすぎる	●除湿運転時は湿度優先の運転を行うため、室外の温度条件によっては、室温が下がらないことや下がりすぎることがあります。
テレビ、ラジオなどにノイズが入る	●アースをとらないと、ノイズの原因となりますので、必ずアースをとってください。
ほかのエアコンも信号を受けてしまう	●弊社エアコンを2台以上隣接設置するときはリモコンの混信をすることがありますので、アドレス切換を行ってください。 *（25ページ）*

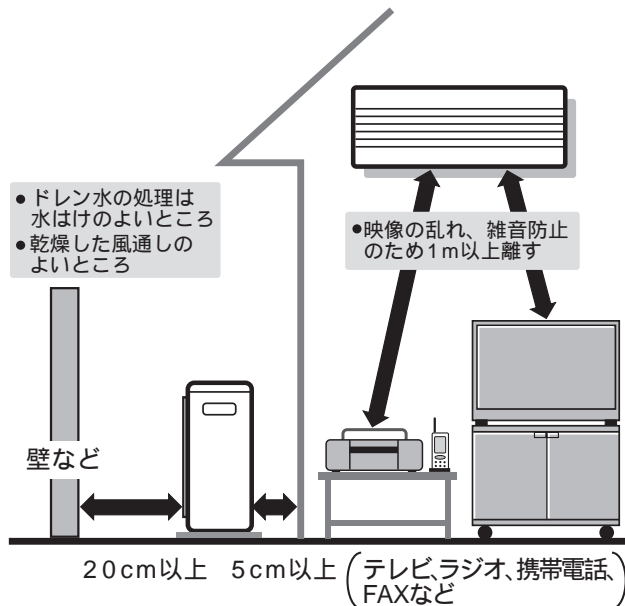
こんなときは再度ご確認ください。

運転しない 	●停電ではありませんか？ エアコンは停止したままです。通電後にあらためて運転操作をしなおしてください。 ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ●リモコンの乾電池が切れていませんか？ ●リモコンの乾電池の＋－が逆になっていませんか？ ●リモコンの裏ぶたは付いていますか？ ●本体操作部の運転つまみが、運転以外の位置になっていませんか？ ●フラップまたはたて羽根が正しく取り付けられていますか？
よく暖まらない よく冷えない 	●設定温度が高かったり（冷房時）、低く（暖房時）なっていませんか？ ●リモコンの信号は届いていますか？ *（9ページ）* ●窓や戸が開いていませんか？ ●換気扇が回っていませんか？ ●エアフィルター、空気清浄フィルター（ご使用の場合）は汚れていませんか？ ●室外ユニットのまわりに障害物はありませんか？
すべてのランプが点滅する	●フィルター枠が下がっていませんか？ *（19ページ）* ●フィルター枠が確実に収納されていますか？ *（19,20ページ）* ●フラップが取り付けられていますか？ *（22ページ）*

お買いあげの販売店にご連絡ください。

ただちに運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。 	●運転音が異常に高くなった。 ●室内ユニットから水が漏れる。 ●架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる。 ●電源コードやプラグが異常に熱い。 ●こげくさいにおいがする。 ●ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。

設置について

設置場所

こんな場所は避けてください。

- 高周波ノイズを発生する機器のあるところ
- 水や油の蒸気にさらされるところ
- 可燃性ガスの漏れるおそれのあるところ
- 海浜地区など、塩分の多いところ（耐塩害仕様機種は除く）
- 温泉など、硫化ガスの発生するところ
- 吹出風が、動植物などに直接当たるところ
- 室外ユニットが水平に設置できないところ
- 天吊架台をご使用の場合、洗濯物を干すところの上
- 室内外ユニットの排水口をさまたげるところ

設置にあたっては電波障害へのご配慮を！

- 室外ユニットは、テレビ、ラジオなどから3m以上離してください。
- 電波の弱い地域において、テレビ用の増幅器を使用しているとき、まれにテレビにノイズが入ることがあります。この場合は増幅器の位置を変えてみてください。

電気工事

- **専門の技術が必要となりますので、お買いあげの販売店にご相談ください。**
- 据付工事説明書に基づいて工事をしてください。
- 電源は定格電圧で、エアコン専用の回路をご使用ください。コンセントの工事が必要な場合は、本体のプラグに合わせて工事をしてください。
- 設置場所によっては、漏電ブレーカーの取り付けが必要となります。
- アース工事は室内または室外ユニットどちらか一方で必ず行ってください。とくにインバーターエアコンは、高周波による帯電やノイズを逃がすためにも、アースが必要です。アースをとらないと電気を感じることがあります。なお、他の機器のアースとは2m以上離し、併用はしないでください。
- コンセントは新しいものを使用してください。古いと電気的接触が不十分で思わぬ事故になることがあります。
- 電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を！

- エアコンの重量にも十分耐え、騒音や振動が増大しないようなところ、室外ユニットの吹出口からの風や騒音が隣家の迷惑にならないようなところをお選びください。
- 吹出口近くにものを置くと、機能低下や騒音の原因になります。

移転について

- 転居・増築などでエアコンを取りはずしたり、再び設置する場合は、専門の技術（ポンプダウンやエアパージなど）が必要となります。移転の際には、必ずお買いあげの販売店にご相談ください。
- 他社のエアコンを弊社のものに変えるときは、配管・冷凍機油はそのまま使用しないでください。また、古い配管も使用しないでください。
- 転居の場合、50Hz・60Hz共用ですので、そのままご使用になれます。
- 新冷媒R410A用の冷凍機油はR22用とは異なります。これが少量でも混入すると、不純物を生成し冷媒回路が故障する原因となりますので、絶対に避けてください。

仕様

室内・室外の組み合わせ形名				室内ユニット SAP-E28NX	室外ユニット SAP-CE28NX	室内ユニット SAP-E45NX2	室外ユニット SAP-CE45NX2
種類				スプリット形　冷房・暖房兼用			
電源				単相100V　50/60Hz		単相200V　50/60Hz	
暖房	能力		kW	4.0(0.1～7.3)		6.7(0.2～9.5)	
暖房	運転電流		A	7.3		8.1	
暖房	消費電力		W	690(50～1,900)		1,580(70～2,710)	
暖房	期間消費電力量		kWh	757		1,439	
暖房	運転音		dB	44	45	46	49
暖房	エネルギー消費効率		―	5.80		4.24	
暖房	暖房面積の目安(m²)	鉄筋アパート南向き洋室		18		30	
暖房	暖房面積の目安(m²)	木造南向き和室		15		24	
冷房	能力		kW	2.8(0.1～3.9)		4.5(0.2～5.3)	
冷房	運転電流		A	5.2		6.1	
冷房	消費電力		W	480(50～980)		1,185(70～1,770)	
冷房	期間消費電力量		kWh	209		401	
冷房	運転音		dB	43	44	45	48
冷房	エネルギー消費効率		―	5.83		3.80	
冷房	冷房面積の目安(m²)	鉄筋アパート南向き洋室		19		31	
冷房	冷房面積の目安(m²)	木造南向き和室		13		20	
期間消費電力量			kWh	966		1,840	
冷暖平均エネルギー消費効率			―	5.82		4.02	
外形寸法(高さ×幅×奥行)		室内	mm	305×840×236(据付後239)			
外形寸法(高さ×幅×奥行)		室外	mm	565×790×285			
製品質量			kg	12.5	36.0	12.5	38.0
運転／停止ボタンで停止時の消費電力			W	0.6		0.8	
付属品				取扱説明書(1)、保証書(1)、据付工事説明書(1)、スタンドホルダー(1)、リモコン(1) RCS-EN1 リモコン取付具(1)、取付用ネジ(2)、単3形アルカリ乾電池(2)、空気清浄フィルター(2) STK-FD7・STK-FS7A			
別売品				空気清浄フィルター　STK-FD7(脱臭フィルター)……………1,500円(税別) STK-FS7(集塵脱臭フィルター)　……1,200円(税別) STK-FS7A(集塵脱臭フィルター)……1,500円(税別) 加湿器　CFK-RHG70A………………………　24,000円(税別) テレコントローラー　SHA-TC1………………………………15,000円(税別)			

- UVランプの消費電力は最大4Wです。
- この仕様はJIS(日本工業規格)に基づいた数値です。
- 表中の数値等はお断りなく変更する場合があります。
- 別売品についてはお買いあげの販売店にご相談ください。
- 取扱説明書・本体定格銘板には色記号の表示を省略しています。梱包箱に表示している形名の(　)内の記号が色記号です。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

- このエアコンには保証書が付いています。
- お買いあげの販売店が所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

- お買いあげの日から1年間。
- 冷媒回路部分については5年間。

補修用性能部品の保有期間

- ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後９年です。補修用性能部品とは、その 製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は

- ご不明な点はお買いあげの販売店またはもよりの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?」の項目を調べていただき、なお異常が認められる場合にはまず運転を停止し、電源プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

- 修理すればご使用できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

- 技術料
  故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- 部品代
  修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等が含まれています。
- 出張料
  製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

お客さまメモ（お買いあげの際に記入しておきますと、修理などを依頼されるとき便利です。）

形　名	
お買いあげ日	年　月　日
お買いあげ販売店 電　話	（　　）　ー

点検整備のおすすめ

- ご使用状態によって異なりますが、エアコンを数シーズンご使用になりますと、内部が汚れ、能力が低下したり、においの発生・水漏れ、UV・除菌ユニットの性能低下などを起こす原因になります。通常のお手入れとは別に、点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店にご相談ください。なお、この場合は実費が必要となります。

廃棄時のご注意

- ２００１年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客さまご相談窓口

営業時間　月曜日～土曜日（祭日および当社の休日を除く）　9:00～12:00,13:00～17:00

◆北海道地区
札幌(011)290-1522

◆東北地区
仙台(022)714-6137

◆関東地区
東京(03)3815-1111

◆中部・北陸地区
名古屋(052)533-5245

◆近畿・四国地区
大阪(06)6994-9570

◆中国地区
広島(082)544-6036

◆九州・沖縄地区
福岡(092)263-7629

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター　〒113-8434
FAX(03)5803-3699　東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター　〒570-8677
FAX(06)6994-9510　大阪府守口市京阪本通2-5-5

「お客さまご相談窓口」の詳細は、別紙の一覧表をご覧ください。
住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

愛情点検　**●長年ご使用のエアコンの点検を！**

こんな症状はありませんか

●電源コードやプラグが異常に熱い。
●運転音が異常に高くなった。
●エアコンに触れるとピリピリと電気を感じる。
●水漏れがある。
●架台の吊下げ等の取付部品が腐食、ゆるんでいる。
●その他の異常や故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。
故障や事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

三洋電機株式会社
三洋電機空調株式会社

〒113-8434　東京都文京区本郷3丁目10番15号

住所、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。
この取扱説明書は再生紙を使用しています。
この商品は海外では使用できません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

85264180571000